

## 原料費調整制度に基づく都市ガス料金単価の調整について ( 2010年11月 検針分 )

2010年6月～2010年8月のLNG及びLPGの貿易統計値が発表されました。  
原料費調整制度に基づき、基準単位料金を調整させていただきます。

2010年11月 検針分の従量料金単価は、2010年10月 検針分に比べ、1m<sup>3</sup>(46.1MJ)当り  
1.2936円(消費税込)の値下がりとなります。

### ●従量料金単価

(消費税込)

	単位	(A) 2010年10月	(B) 2010年11月	(B)-(A)
A料金表 (0m <sup>3</sup> ～24m <sup>3</sup> )	円/m <sup>3</sup>	225.2692	223.9756	-1.2936
B料金表 (24m <sup>3</sup> を超える)	円/m <sup>3</sup>	167.9182	166.6246	-1.2936

従量料金単価 = 基準単位料金 + 調整額

### ●平均原料価格

	単位	2010年5月 ～ 2010年7月	2010年6月 ～ 2010年8月	基準平均原料価格
LNG平均価格 (貿易統計値)	円/トン	51,740	50,540	
LPG平均価格 (貿易統計値)	円/トン	66,110	60,710	
平均原料価格	円/トン	52,790	51,350	48,740

平均原料価格 = LNG平均価格 × 0.9471 + LPG平均価格 × 0.0573

(10円未満端数四捨五入)

※平均原料価格が77,980円以上となった場合は77,980円

$$\begin{aligned}
 \text{原料価格変動額} &= \text{平均原料価格} - \text{基準平均原料価格} \\
 &= 51,350 - 48,740 = 2,600 \text{ 円/トン} \\
 &\quad \text{(100円未満端数切捨て)}
 \end{aligned}$$

### ●調整額の算定について

$$\begin{aligned}
 \text{調整額} &= 0.088 \times \text{原料価格変動額} / 100 \text{円} \times (1 + \text{消費税率}) \\
 &= 0.088 \times (2,600) / 100 \text{円} \times (1 + 0.05) = 2.4024 \text{ 円/m}^3 \\
 &\quad \text{(小数点第5位以下端数切捨て)}
 \end{aligned}$$

### ●標準家庭のご使用例(1ヶ月分)

1ヶ月分使用量(m <sup>3</sup> )	(A) 2010年10月	(B) 2010年11月	影響額 (B)-(A)
26	6,461	6,428	-33